

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式／インデックス型
信託期間	無期限（設定日：2009年8月14日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、実質的に香港の取引所に上場している株式等に投資し、ハンセン指数（円換算ベース）をベンチマークとして、当該指数の動きに連動した投資成果を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 香港ハンセン指数マザーファンド 香港の取引所に上場している株式
当ファンドの運用方法	■主として香港の取引所に上場している株式の中から、ハンセン指数に採用されている銘柄を中心に投資します。 ■ハンセン指数（円換算ベース）をベンチマークとして、当該指数の動きに連動した投資成果を目指して運用を行います。 ■株式の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。 ■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 香港ハンセン指数マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年8月14日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

香港ハンセン指数 ファンド

【運用報告書(全体版)】

(2019年8月15日から2020年8月14日まで)

第 **11** 期

決算日 2020年8月14日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、実質的に香港の取引所に上場している株式等に投資し、ハンセン指数（円換算ベース）をベンチマークとして、当該指数の動きに連動した投資成果を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

香港ハンセン指数ファンド

■ 最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			(ベンチマーク) ハンセン指数 (円換算ベース)		株式組入 比 率	株式先物 比 率 (買建-売建)	投資信託 証券組入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分配金	期 中 騰落率	期 中 騰落率	期 中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
7期(2016年8月15日)	11,788	290	△20.5	115.96	△22.8	89.5	9.6	1.6	621
8期(2017年8月14日)	14,865	390	29.4	146.46	26.3	88.4	10.2	1.4	733
9期(2018年8月14日)	15,663	310	7.5	153.50	4.8	83.3	14.9	1.6	952
10期(2019年8月14日)	13,619	310	△11.1	133.49	△13.0	89.0	8.9	1.9	849
11期(2020年8月14日)	13,885	260	3.9	135.58	1.6	82.9	15.6	1.3	1,087

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※ハンセン指数(円換算ベース)は、前日の指数を当日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので、設定時を100として2020年8月14日現在知りえた情報にもとづき指数化した当社計算値です。

※ハンセン指数は、ハンセン・インデックス・カンパニー・リミテッドが公表する指数です。なお、ハンセン指数にかかる免責条項は目録見書をご覧ください。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(ベンチマーク) ハンセン指数(円換算ベース)		株式組入 比 率	株式先物 比 率 (買建-売建)	投資信託 証券組入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首)	円	%		%	%	%	%
2019年8月14日	13,619	—	133.49	—	89.0	8.9	1.9
8月末	13,897	2.0	135.82	1.7	84.4	13.5	1.9
9月末	14,275	4.8	139.07	4.2	88.0	10.4	1.9
10月末	14,811	8.8	144.24	8.1	86.7	11.7	1.8
11月末	15,055	10.5	146.62	9.8	86.5	12.0	1.7
12月末	15,874	16.6	154.64	15.8	90.5	8.2	1.7
2020年1月末	14,819	8.8	144.60	8.3	80.6	18.0	1.6
2月末	15,032	10.4	146.40	9.7	81.9	16.3	1.5
3月末	13,001	△ 4.5	126.70	△ 5.1	79.9	18.9	1.4
4月末	13,556	△ 0.5	132.33	△ 0.9	79.4	19.4	1.4
5月末	12,847	△ 5.7	124.94	△ 6.4	81.1	17.9	1.3
6月末	13,632	0.1	131.54	△ 1.5	82.8	16.2	1.4
7月末	13,558	△ 0.4	129.90	△ 2.7	82.0	17.0	1.3
(期 末)							
2020年8月14日	14,145	3.9	135.58	1.6	82.9	15.6	1.3

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2019年8月15日から2020年8月14日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	13,619円
期末	14,145円 (分配金260円(税引前)込み)
騰落率	+3.9% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドのベンチマークは、ハンセン指数(円換算ベース)です。

※ハンセン指数は、ハンセン・インデックス・カンパニー・リミテッドが公表する指数です。なお、ハンセン指数にかかる免責条項は目論見書をご覧ください。

基準価額の主な変動要因(2019年8月15日から2020年8月14日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、実質的に香港の取引所に上場している株式等に投資し、ハンセン指数(円換算ベース)をベンチマークとして、当該指数の動きに連動した投資成果を目指して運用を行いました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因

- 期初から2020年1月中旬にかけて、米中貿易交渉の進展などを受け、香港株式市場が上昇したこと
- 3月下旬から期末にかけて、世界各国が相次いで金融・財政政策を打ち出したことなどが好感され、香港株式市場が上昇したこと
- 通期では、香港ドルに対して円安が進んだこと

下落要因

- 1月下旬から3月中旬にかけて、中国の武漢市で発生した新型コロナウイルスの感染が世界各地に広がり、世界景気の減速懸念が一段と強まったことから、香港株式市場が下落したこと

組入れファンドの状況

組入れファンド	投資資産	騰落率	期末組入比率
香港ハンセン指数マザーファンド	外国株式	+4.6%	102.3%

※比率は、純資産総額に対する割合です。

投資環境について(2019年8月15日から2020年8月14日まで)

当期の香港株式市場は小幅下落しました。また、香港ドルは対円で上昇しました。

株式市場

香港株式市場は、米中貿易摩擦の動向や欧米の金融緩和、中国の景気対策への期待などが交錯する中、期初から緩やかに下値を切り上げる展開となりました。12月中旬に米中両国政府が貿易交渉で第一段階の合意に達すると、1月中旬まで市場は一段と上昇しました。しかし、中国の武漢市で発生した新型コロナウイルスの感染が世界各地に広がり、世界景気の減速懸念が一段と強まったことから3月中旬にかけて急落しました。その後は、世界各国が相次いで金融・財政政策を打ち出したことや、中国のほか、欧米やアジアの一部で経済活動が段階的に再開されたことなどが好感され、期末にかけて上昇しました。

当期の市場の動きをハンセン指数(香港ドルベース)でみると、期首に比べて0.2%下落しました。

為替市場

米ドル・円は、米中関係改善への期待が高まる中、米国で積極的な利下げ観測が後退したことや堅調な米国経済動向などを受け、8月から1月にかけて米ドル高・円安基調となりました。その後、新型コロナウイルスの中国からアジアへの感染拡大が懸念された2月中旬には、一時112円水準まで米ドル高・円安が進みました。その後、欧米での感染拡大が急速に進むと、米ドル・円は3月の乱高下を挟みつつ、4月以降は緩やかな米ドル安・円高となりました。7月後半には、米中が相互に領事館の閉鎖を命令するなど米中対立が深刻化し、一段と米ドル安・円高が進みました。通期では米ドル高・円安となりました。香港ドルも米ドルに連動した動きとなり、通期では、香港ドル高・円安となりました。

当期の香港ドル・円は、期首13円56銭から期末13円80銭と0円24銭の香港ドル高・円安となりました。

ポートフォリオについて(2019年8月15日から2020年8月14日まで)

当ファンド

期を通じて主要投資対象である「香港ハンセン指数マザーファンド」を高位に組み入れました。

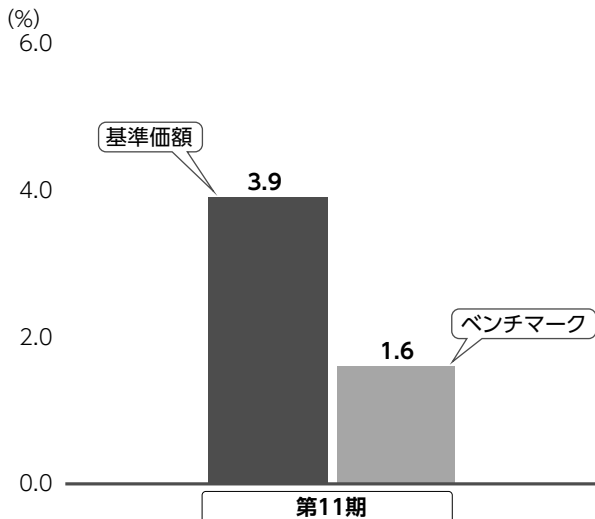
香港ハンセン指数マザーファンド

●株式組入比率

ハンセン指数(円換算ベース)の動きに連動する投資成果を目指し、概ね100%の組入れを維持し、期末では97.7%(先物、投資信託証券含む)といたしました。

ベンチマークとの差異について(2019年8月15日から2020年8月14日まで)

基準価額とベンチマークの対比(騰落率)



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドは、ハンセン指数(円換算ベース)をベンチマークとしています。

左のグラフは、基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

ベンチマークとの差異の状況および要因

当期における基準価額の騰落率は+3.9%(分配金再投資ベース)となり、ベンチマークの騰落率+1.6%から2.3%上方乖離しました。

上方乖離要因

- 組入銘柄には配当金が計上されたのに対し、ベンチマークには配当金の影響が考慮されていないこと

分配金について(2019年8月15日から2020年8月14日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第11期
当期分配金	260
(対基準価額比率)	(1.838%)
当期の収益	260
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	3,884

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

当期の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、260円といたしました。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、「香港ハンセン指数マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行います。

香港ハンセン指数マザーファンド

引き続き、ハンセン指数(円換算ベース)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。個別銘柄においてもベンチマーク時価ウェイトに沿った投資を行い、トラッキングエラー(ポートフォリオとベンチマークのリターンの乖離)を抑制します。また、実質株式組入比率(先物取引含む)は概ね100%を維持することを基本とします。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

香港ハンセン指数ファンド

■ 1万口当たりの費用明細(2019年8月15日から2020年8月14日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	122円 (62) (50) (9)	0.858% (0.440) (0.352) (0.066)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 投信会社：ファンド運用の指図等の対価 販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料 (株式) (投資信託証券) (先物・オプション)	18 (14) (0) (4)	0.125 (0.096) (0.002) (0.027)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式) (投資信託証券)	7 (7) (0)	0.052 (0.051) (0.001)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	32 (31) (1) (0)	0.228 (0.219) (0.008) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用/期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	179	1.263	

期中の平均基準価額は14,196円です。

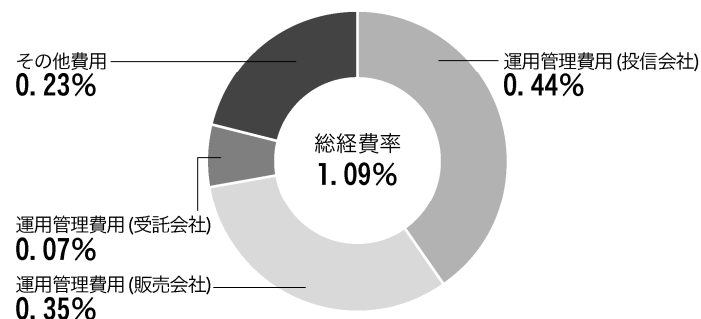
※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

参考情報 総経費率 (年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.09%です。

香港ハンセン指数ファンド

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2019年8月15日から2020年8月14日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
香港ハンセン指数マザーファンド	千口 328,930	千円 626,652	千口 224,161	千円 440,442

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年8月15日から2020年8月14日まで)

項 目	当 期
	香港ハンセン指数マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	477,391千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	837,539千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.56

※単位未満は切捨て。

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2019年8月15日から2020年8月14日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2019年8月15日から2020年8月14日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2020年8月14日現在)

親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
香港ハンセン指数マザーファンド	千口 481,167	千口 585,936	千円 1,111,931

※香港ハンセン指数マザーファンドの期末の受益権総口数は585,936千口です。

※単位未満は切捨て。

香港ハンセン指数ファンド

■ 投資信託財産の構成

(2020年8月14日現在)

項目	期 末	
	評 価 額	比 率
香港ハンセン指数マザーファンド	千円 1,111,931	99.8%
コール・ローン等、その他	2,636	0.2
投資信託財産総額	1,114,567	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※香港ハンセン指数マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産(1,080,281千円)の投資信託財産総額(1,112,068千円)に対する比率は97.1%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1香港ドル=13.80円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年8月14日現在)

項目	期 末
(A) 資 産	1,114,567,543円
コール・ローン等	2,491,026
香港ハンセン指数マザーファンド(評価額)	1,111,931,950
未 収 入 金	144,567
(B) 負 債	27,459,716
未 払 収 益 分 配 金	20,357,082
未 払 解 約 金	2,628,282
未 払 信 託 報 酬	4,434,485
未 払 利 息	5
そ の 他 未 払 費 用	39,862
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,087,107,827
元 本	782,964,700
次 期 繰 越 損 益 金	304,143,127
(D) 受 益 権 総 口 数	782,964,700口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	13,885円

※当期における期首元本額623,722,996円、期中追加設定元本額760,219,706円、期中一部解約元本額600,978,002円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 た り 分 配 金 (税 引 前)	当 期

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

■ 損益の状況

(自2019年8月15日 至2020年8月14日)

項目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 1,579円
支 払 利 息	△ 1,579
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	14,388,364
売 買 益	55,964,824
売 買 損	△ 41,576,460
(C) 信 託 報 酬 等	△ 8,762,166
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	5,624,619
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 54,491,869
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	373,367,459
(配 当 等 相 当 額)	(269,362,020)
(売 買 損 益 相 当 額)	(104,005,439)
(G) 計 (D + E + F)	324,500,209
(H) 収 益 分 配 金	△ 20,357,082
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	304,143,127
追 加 信 託 差 損 益 金	373,367,459
(配 当 等 相 当 額)	(271,805,079)
(売 買 損 益 相 当 額)	(101,562,380)
分 配 準 備 積 立 金	3,699,947
繰 越 損 益 金	△ 72,924,279

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※期末における、費用控除後の配当等収益(20,635,978円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(300,443,180円)および分配準備積立金(3,421,051円)より分配可能額は324,500,209円(1万口当たり4,144円)となり、うち20,357,082円(1万口当たり260円(税引前))を分配金額としております。

香港ハンセン指数マザーファンド

第11期 (2019年8月15日から2020年8月14日まで)

信託期間	無期限 (設定日: 2009年8月14日)
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> 主として香港の取引所に上場している株式の中から、ハンセン指数に採用されている銘柄を中心に投資し、ハンセン指数 (円換算ベース) をベンチマークとして、当該指数の動きに連動した投資成果を目指して運用を行います。なお、運用の効率化のため、先物取引およびオプション取引、上場投資信託等を利用することがあります。 外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(ベンチマーク) ハンセン指数(円換算ベース)		株式組入 比率	株式先物 比率 (買建-売建)	投資信託 証券組入 比率	純資産 総額
	円	%	円	%				
7期(2016年8月15日)	14,339	△19.8	115.96	△22.8	87.0	9.3	1.5	639
8期(2017年8月14日)	18,685	30.3	146.46	26.3	85.8	9.9	1.4	755
9期(2018年8月14日)	20,231	8.3	153.50	4.8	81.3	14.5	1.6	974
10期(2019年8月14日)	18,138	△10.3	133.49	△13.0	86.7	8.6	1.9	872
11期(2020年8月14日)	18,977	4.6	135.58	1.6	81.1	15.3	1.3	1,111

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※ハンセン指数 (円換算ベース) は、前日の指数を当日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので、設定時を100として2020年8月14日現在知りえた情報にもとづき指数化した当社計算値です。

※ハンセン指数は、ハンセン・インデックス・カンパニー・リミテッドが公表する指数です。なお、ハンセン指数にかかる免責条項は目録見書をご覧ください。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(ベンチマーク) ハンセン指数(円換算ベース)		株式組入 比率	株式先物 比率 (買建-売建)	投資信託 証券組入 比率
	円	%	円	%			
(期首) 2019年8月14日	18,138	-	133.49	-	86.7	8.6	1.9
8月末	18,516	2.1	135.82	1.7	84.4	13.5	1.9
9月末	19,032	4.9	139.07	4.2	87.9	10.4	1.9
10月末	19,758	8.9	144.24	8.1	86.6	11.7	1.8
11月末	20,095	10.8	146.62	9.8	86.3	12.0	1.7
12月末	21,198	16.9	154.64	15.8	90.3	8.1	1.7
2020年1月末	19,805	9.2	144.60	8.3	80.2	18.0	1.6
2月末	20,098	10.8	146.40	9.7	81.8	16.3	1.5
3月末	17,397	△4.1	126.70	△5.1	79.8	18.8	1.4
4月末	18,150	0.1	132.33	△0.9	79.3	19.4	1.4
5月末	17,215	△5.1	124.94	△6.4	80.8	17.9	1.3
6月末	18,276	0.8	131.54	△1.5	82.5	16.1	1.4
7月末	18,188	0.3	129.90	△2.7	81.6	17.0	1.3
(期末) 2020年8月14日	18,977	4.6	135.58	1.6	81.1	15.3	1.3

※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2019年8月15日から2020年8月14日まで)

基準価額等の推移



期首	18,138円
期末	18,977円
騰落率	+4.6%

※ベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドのベンチマークは、ハンセン指数（円換算ベース）です。

※ハンセン指数は、ハンセン・インデックス・カンパニー・リミテッドが公表する指数です。なお、ハンセン指数にかかる免責条項は目論見書をご覧ください。

▶ 基準価額の主な変動要因 (2019年8月15日から2020年8月14日まで)

当ファンドは、ハンセン指数（円換算ベース）をベンチマークとして、当該指数の動きに連動した投資成果を目指して運用を行いました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因

- ・ 期初から2020年1月中旬にかけて、米中貿易交渉の進展などを受け、香港株式市場が上昇したこと
- ・ 3月下旬から期末にかけて、世界各国が相次いで金融・財政政策を打ち出したことなどが好感され、香港株式市場が上昇したこと
- ・ 通期では、香港ドルに対して円安が進んだこと

下落要因

- ・ 1月下旬から3月中旬にかけて、中国の武漢市で発生した新型コロナウイルスの感染が世界各地に広がり、世界景気の減速懸念が一段と強まったことから、香港株式市場が下落したこと

▶ 投資環境について (2019年8月15日から2020年8月14日まで)

当期の香港株式市場は小幅下落しました。また、香港ドルは対円で上昇しました。

株式市場

香港株式市場は、米中貿易摩擦の動向や欧米の金融緩和、中国の景気対策への期待などが交錯する中、期初から緩やかに下値を切り上げる展開となりました。12月中旬に米中両国政府が貿易交渉で第一段階の合意に達すると、1月中旬まで市場は一段と上昇しました。しかし、中国の武漢市で発生した新型コロナウイルスの感染が世界各地に広がり、世界景気の減速懸念が一段と強まったことから3月中旬にかけて急落しました。その後は、世界各国が相次いで金融・財政政策を打ち出したことや、中国のほか、欧米やアジアの一部で経済活動が段階的に再開されたことなどが好感され、期末にかけて上昇しました。

当期の市場の動きをハンセン指数（香港ドルベース）で見ると、期首に比べて0.2%下落しました。

為替市場

米ドル・円は、米中関係改善への期待が高まる中、米国で積極的な利下げ観測が後退したことや堅調な米国経済動向などを受け、8月から1月にかけて米ドル高・円安基調となりました。その後、新型コロナウイルスの中国からアジアへの感染拡大が懸念された2月中旬には、一時112円水準まで米ドル高・円安が進みました。その後、欧米での感染拡大が急速に進むと、米ドル・円は3月の乱高下を挟みつつ、4月以降は緩やかな米ドル安・円高となりました。7月後半には、米中が相互に領事館の閉鎖を命令するなど米中対立が深刻化し、一段と米ドル安・円高が進みました。通期では米ドル高・円安となりました。香港ドルも米ドルに連動した動きとなり、通期では、香港ドル高・円安となりました。

当期の香港ドル・円は、期首13円56銭から期末13円80銭と0円24銭の香港ドル高・円安となりました。

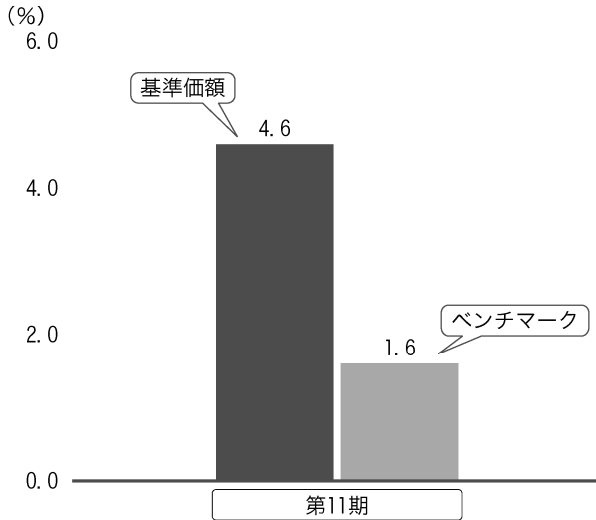
▶ ポートフォリオについて (2019年8月15日から2020年8月14日まで)

株式組入比率

ハンセン指数（円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指し、概ね100%の組入れを維持し、期末では97.7%（先物、投資信託証券含む）といたしました。

▶ ベンチマークとの差異について (2019年8月15日から2020年8月14日まで)

基準価額とベンチマークの対比 (騰落率)



当ファンドは、ハンセン指数（円換算ベース）をベンチマークとしています。

左のグラフは、基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

【ベンチマークとの差異の状況および要因】

基準価額の騰落率は+4.6%となり、ベンチマークの騰落率+1.6%から3.0%上方乖離しました。

上方乖離要因

- ・組入銘柄には配当金が計上されたのに対し、ベンチマークには配当金の影響が考慮されていないこと

2 今後の運用方針

引き続き、ハンセン指数（円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。個別銘柄においてもベンチマーク時価ウェイトに沿った投資を行い、トラッキングエラー（ポートフォリオとベンチマークのリターン乖離）を抑制します。また、実質株式組入比率（先物取引含む）は概ね100%を維持することを基本とします。

香港ハンセン指数マザーファンド

■ 1万口当たりの費用明細(2019年8月15日から2020年8月14日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資信託証券) (先物・オプション)	24円 (18) (0) (5)	0.125% (0.096) (0.002) (0.027)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (投資信託証券)	10 (10) (0)	0.052 (0.051) (0.001)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	42 (42) (0)	0.219 (0.219) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	76	0.396	

期中の平均基準価額は18,977円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2019年8月15日から2020年8月14日まで)

(1) 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	香 港	百株 11,864 (56)	千香港ドル 21,457 (△4)	百株 5,571	千香港ドル 12,692

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外国	香 港	LINK REIT	口 5,300	千香港ドル 408	口 2,500	千香港ドル 205
		小 計	5,300	408	2,500	205

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

香港ハンセン指数マザーファンド

(3) 先物取引の種類別取引状況

種 類 別			買 建		売 建	
			新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	株式先物取引	H I M I N	百万円 2,528	百万円 2,438	百万円 -	百万円 -

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※外国の取引金額は、各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年8月15日から2020年8月14日まで)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	477,391千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	837,539千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.56

※単位未満は切捨て。

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2019年8月15日から2020年8月14日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2019年8月15日から2020年8月14日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2020年8月14日現在)

(1) 外国株式

銘 柄	期首(前期末)		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円	
HANG LUNG PROPERTIES LTD	140	150	303	4,191	不動産
CHINA MOBILE LTD	415	485	2,861	39,488	電気通信サービス
CLP HOLDINGS LTD	130	150	1,131	15,607	公益事業
HENGAN INTERNATIONAL GROUP CO LTD	50	55	365	5,047	家庭用品・パーソナル用品
HSBC HOLDINGS PLC	1,016	1,644	5,819	80,312	銀行
CHINA PHARMACEUTICAL GROUP LTD	320	456	704	9,728	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CHINA OVERSEAS LAND&INVEST	260	300	702	9,687	不動産
CHINA RESOURCES LAND LTD	177	257	886	12,236	不動産

香港ハンセン指数マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
CITIC LIMITED	390	570	435	6,009	資本財	
PETROCHINA CO LTD	1,420	1,680	458	6,329	エネルギー	
CHINA UNICOM HONG KONG LTD	420	480	275	3,802	電気通信サービス	
HONG KONG EXCHANGES & CLEARING LIMITED	80	96	3,571	49,282	各種金融	
MTR CORPORATION	125	120	487	6,723	運輸	
CHINA PETROLEUM&CHEMICAL-H	1,720	1,940	673	9,289	エネルギー	
HANG SENG BANK LTD	52	62	773	10,669	銀行	
HENDERSON LAND DEVELOPMENT	99	119	361	4,992	不動産	
POWER ASSETS HOLDINGS LIMITED	90	110	481	6,648	公益事業	
HONG KONG & CHINA GAS	683	843	951	13,129	公益事業	
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP LIMITED	148	168	995	13,736	消費者サービス	
GEELY AUTOMOBILE HOLDINGS LIMITED	360	460	770	10,626	自動車・自動車部品	
BOC HONG KONG HOLDINGS LTD	250	290	652	9,004	銀行	
NEW WORLD DEVELOPMENT	410	—	—	—	不動産	
CHINA LIFE INSURANCE CO.	500	590	1,108	15,290	保険	
SINO LAND CO	224	244	231	3,198	不動産	
SUN HUNG KAI PROPERTIES	77	92	925	12,765	不動産	
SWIRE PACIFIC LTD 'A'	35	40	168	2,326	不動産	
CNOOC LTD	1,200	1,420	1,276	17,616	エネルギー	
SINO BIOPHARMACEUTICAL	470	900	833	11,500	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TECHTRONIC INDUSTRIES CO	100	115	1,086	14,989	資本財	
CHINA MENGNIU DAIRY COMPANY LIMITED	190	220	774	10,686	食品・飲料・タバコ	
PING AN INSURANCE (GROUP) CO OF CHINA LT	380	475	3,937	54,340	保険	
CHINA SHENHUA ENERGY COMPANY LIMITED -H	230	270	351	4,851	エネルギー	
BANK OF COMMUNICATIONS LTD-H	589	689	298	4,117	銀行	
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	7,330	8,600	4,988	68,834	銀行	
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP	51	65	709	9,795	耐久消費財・アパレル	
BANK OF CHINA LTD	5,370	6,240	1,628	22,475	銀行	
INDUSTRIAL AND COMMERCIAL BANK OF CHINA	5,000	5,860	2,730	37,684	銀行	
COUNTRY GARDEN HOLDINGS COMPANY	510	590	605	8,353	不動産	
SUNNY OPTICAL TECHNOLOGY GROUP CO LTD	48	56	817	11,282	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
WANT WANT CHINA HOLDINGS LIMITED	380	440	259	3,582	食品・飲料・タバコ	
AIA GROUP LTD	818	924	6,869	94,805	保険	
SANDS CHINA LTD	164	228	744	10,272	消費者サービス	
AAC TECHNOLOGIES HOLDINGS INC	50	55	312	4,314	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
WHARF REAL ESTATE INVESTMENT	83	83	268	3,711	不動産	
WH GROUP LIMITED	595	705	485	6,693	食品・飲料・タバコ	
NEW WORLD DEVELOPMENT	—	120	481	6,640	不動産	
TENCENT HOLDINGS LIMITED	180	147	7,497	103,458	メディア・娯楽	
CK HUTCHISON HOLDINGS LTD	181	221	1,156	15,954	資本財	
CK INFRASTRUCTURE HOLDINGS LTD	50	55	227	3,138	公益事業	
CK ASSET HOLDINGS LTD	176	206	884	12,212	不動産	
合計	株数・金額	33,738	40,087	65,321	901,441	
	銘柄数<比率>	49	49	—	<81.1%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※—印は組入れなし。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

香港ハンセン指数マザーファンド

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)	期末			組入比率
	口数	口数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港) LINK REIT	口 14,000	口 16,800	千香港ドル 1,059	千円 14,617	% 1.3
合計	口数・金額 14,000	口数 16,800	1,059	14,617	
	銘柄数 < 比率 >	1	1	-	< 1.3% >

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※-印は組入れなし。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別			期	末
			買建額	売建額
外国	株式先物取引	HIMIN	百万円 169	百万円 -

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※-印は組入れなし。

■ 投資信託財産の構成

(2020年8月14日現在)

項目	期	末
	評価額	比率
株式	千円 901,441	% 81.1
投資証券	14,617	1.3
コール・ローン等、その他	196,010	17.6
投資信託財産総額	1,112,068	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※期末における外貨建資産(1,080,281千円)の投資信託財産総額(1,112,068千円)に対する比率は97.1%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1香港ドル=13.80円です。

香港ハンセン指数マザーファンド

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年8月14日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1, 117, 068, 262円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	122, 923, 907
株 式 (評 価 額)	901, 441, 371
投 資 証 券 (評 価 額)	14, 617, 512
未 収 入 金	8, 146, 537
未 収 配 当 金	889, 421
差 入 委 託 証 拠 金	69, 049, 514
(B) 負 債	5, 144, 728
未 払 金	5, 000, 000
未 払 解 約 金	144, 567
未 払 利 息	65
そ の 他 未 払 費 用	96
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1, 111, 923, 534
元 本	585, 936, 634
次 期 繰 越 損 益 金	525, 986, 900
(D) 受 益 権 総 口 数	585, 936, 634口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C / D)	18, 977円

※当期における期首元本額481,167,693円、期中追加設定元本額328,930,790円、期中一部解約元本額224,161,849円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は、香港ハンセン指数ファンド585,936,634円です。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2019年8月15日 至2020年8月14日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	29, 486, 448円
受 取 配 当 金	29, 491, 768
支 払 利 息	△ 5, 320
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	21, 732, 904
売 買 益	116, 448, 172
売 買 損	△ 94, 715, 268
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	3, 968, 908
取 引 益	52, 219, 642
取 引 損	△ 48, 250, 734
(D) 信 託 報 酬 等	△ 2, 207, 992
(E) 当 期 損 益 金 (A + B + C + D)	52, 980, 268
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	391, 565, 468
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	297, 721, 980
(H) 解 約 差 損 益 金	△ 216, 280, 816
(I) 計 (E + F + G + H)	525, 986, 900
次 期 繰 越 損 益 金 (I)	525, 986, 900

※有価証券売買損益および先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。